

2026 年 8 月 25 日

医学系研究の実施に関するお知らせ

研究課題名	乳歯歯種別の乳歯感染根管治療が後続永久歯の萌出方向異常へ及ぼす影響について	
研究責任者	歯学部・歯科矯正学講座・主任教授・西浦 亜紀	
1. 研究の対象	片尾歯科医院に 2005 年 4 月 1 日～2020 年 4 月 1 日に来院された患者様で、パノラマエックス線写真、口腔内写真、模型、デンタルエックス線写真、咬合型エックス線写真（歯軸方向）、診療録（性別、年齢、部位、病名、主要症状、治療方法）によって子どもの歯から大人の歯へ生え変わりが終了するまでの歯の交換を観察、確認でき方のうち、大人の歯が正常と異なってはえてきたと認められた男女 200 名の方。	
2. 研究目的	子どもの歯の虫歯が大きくなり根っこの治療をした後に、あとからはえてくる大人の歯が正常な位置にはえてこなくなることがあります。そこで今回、その関係性を子どもの歯の種類別に調べます。これにより子どもの歯の根っこの治療により大人の歯が正常とは異なる場所に生えてくる可能性が高い歯の種類を特定し、装置によって適切なスペースを維持した上で、根っこの治療をした子どもの歯を抜歯し、後からはえてくる大人の歯への影響を最小限にするという臨床的意義があります。	
3. 研究方法	上記の研究対象より、子どもの歯の根っこの治療を行った後、大人の歯が正常と異なってはえてきた症例を 3 つの型に分類し、関連性を調査します。	
4. 研究期間	2026 年 8 月 12 日～2027 年 3 月 31 日まで	
5. 研究に利用する試料・情報の種類	(1)試料	試料が研究で用いられることはないため、当院から研究のために提供する試料はありません。
	(2)情報	パノラマエックス線写真、口腔内写真、模型、デンタルエックス線写真、咬合型エックス線写真、諸記録（性別、年齢、病名、主要症状、治療方法）等 これらの情報を大阪歯科大学に提供する際は患者様の個人情報とプライバシーに十分に配慮し、患者様のお名前や患者番号ではなく、研究専用の符号（研究用 ID）を使用します。 大阪歯科大学において他の研究のために利用されることはありません。
6. お問い合わせ先	担当者	片尾歯科医院・院長・片尾秀信
	住 所	京都市伏見区越前町 602

	電 話	075-601-3531
--	-----	--------------

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。